

# クリスマス会

たんぽぽルームそがでは十二月十八日から二十五日までクリスマスの活動を行いました。衣装、小道具を身に着けたり、プレゼント交換を行つたりしました。衣装は利用者様が好きなものを取り出して自由に着てもらいました。

たんぽぽルームそが 川下 美香子



## みらい通信

第二十九号 令和六年三月発行  
発行元 社会福祉法人みらい工房広報委員会  
発行責任者 平井晋也  
住所 千葉市中央区生実町一八二一番地一  
電話番号 〇四三（四八八）四六四九



年が明けて各事業所では書初めが行われました。今年の干支の「辰」や好きな言葉・名前等を利用者様、職員共に書き上げました。また、おおぞらではお雑煮の調理を行つたり、たんぽぽルームそがではカルタや凧揚げ等、正月らしい玩具で遊んだりと事業所毎に様々な活動を行いました。

たんぽぽルームそが 島津 晃

# お正月



## 編集後記

新成人を迎えた皆様、おめでとうございます。二十歳を祝う会並びに新年会では日頃とは違う場所・食事・催しが行われ利用者様も普段とは違う様子が見られました。また、各事業所での旅行も再開され少しずつコロナ禍前の生活に戻りつつあるのかなと感じております。しかし、インフルエンザの流行が続いておりますので引き続き感染症対策に留意して日々の生活を過ごしていければと思つております。本年もみらい通信を通じて利用者様の様々な姿を紹介できればと思いますのでよろしくお願ひいたします。

広報委員一同

みらい工房 だいち おおぞら  
一泊旅行 つむぎ

新年、明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスが二類から五類に引き下がり、ようやく自肃生活から通常の生活に戻りつづある年だったと思います。

みらい工房でも、一泊旅行や外出行事等、利用者様の楽しみが自肃されておりましたが昨年からはようやく実施する事ができました。一泊旅行では各生活介護事業所で実施し、皆様、久しぶりの旅行を満喫されており、笑顔も多く見られた事をとてもうれしく思いました。

職員も同様、自肃生活から徐々に元の生活に戻りつつあり、福利厚生も再開してきました。職員交流で東京ディズニーランドへ出掛けたり、野球部も本格的に活動を再開しました。千葉県知的障害者福祉協会が主催する大会にも参加。結果は検討しましたが力及ばず一勝もできませんでしたが、職員交流も戻りつつあり、職員も活気を取り戻してきており、益々仕事にもやる気が出できているように思つております。

ですが、新型コロナウイルスもまだ流行した事、世の中ではインフルエンザも大流行した事等を踏まえると、まだまだ感染症は予断を許さない状況が続くと思います。みらい工房としてこれからも感染症対策に努めていきます。利用者様が安心して通所できる環境にしていきたいと思っております。グループホームのご利用者様には安心して生活できるようにしていきたいと思います。

グループホーム施設長・部長 渡邊 慎太郎

旅行が終わつた際に、利用者様から「また行きたい。」「来年はどこへ行くの?」と尋ねられることが多々ありました。に嬉しそうな表情が見られました。来年度の一泊旅行もたくさん笑顔に出会えることを楽しみにこれから日々を過ごしていきたいと思います。

みらい工房 安念 藏人

# みらい工房

つむぎ



## 二十歳を祝う会・新年会

**令和六年二十歳を祝う会・新年会 保護者代表様 謝辞 全文掲載**

僭越ではありますが、四名の保護者を代表しまして、お礼の言葉を述べさせていただきます。

初めに、年明け早々、元日に起きた石川県の大地震で、ご家族やご親戚、ご友人が被災された方もいらっしゃると思います。皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、このような状況の中、本日は、二十歳を迎えた四名のために、盛大な門出の場を設けていただき、厚く御礼申し上げます。

早いもので、もう二十年の月日が流れ、二十年前に産声をあげて生まれてきたことを、とても懐かしく思い出します。

四名それぞれ、生まれ育った場所で、色々な思いで過ごしてきたと思います。親とし

ては、こんなことができるようになったと成長を感じる喜びや、時に、心無い言葉に胸を痛めることも多々ありました。それでも強く生きていかなければ、子供をなんとか一

人前に育てなければ、という思いで、ここまでやってまいりました。

高校生になり、学生生活最後の三年間は、新型コロナウイルスの拡大で色々なことが制限される日々でした。数か月、自宅待機で学校へ通えない時もありました。楽しみにしていました行事もたくさん中止になりました。そのような状況で、卒業後の就労に向かってはありますが、社会に出ていくための準備をしてまいりました。

二年前に支援学校高等部を卒業し、「縁があり、みらい工房さんで共に働き、たくさんの方に支えられ、今日の日を迎えることができました。

子供が社会にて働く姿を見ると、できることはまだかもしれません、また一つ成長できたことが、とてもうれしく思っています。これも、みらい工房の皆様の温かい愛情とお力添えがあってこそと、ひとえに感謝しております。

まだまだ未熟ではありますが、どうかこれからも温かい目で、指導・鞭撻をいたします。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、お礼の言葉とさせていただきます。

令和六年一月十三日 保護者代表 齋藤典子

新成人、おめでとうございます

だいち



おおぞら

